

平成22年度 沿岸海象調査研修

1. **研修の名称** 沿岸海象調査研修
2. **研修概要**
公害防止、環境保全対策として沿岸の海象、水質等の調査業務の理論、観測及び解析方法について、沿岸海象の専門家による講義を行います。
3. **研修期間**
海洋物理コース 平成22年7月 5日(月)～7月10日(土)
水質環境コース 〃 7月12日(月)～7月17日(土)
各コースとも9時30分～17時 詳細は別紙日程表参照
4. **研修日程** 別紙日程表のとおり
5. **研修会場** 第一総合ビル 中2階 会議室 Tel 03-5708-7076
〒144-0041 東京都大田区羽田空港1-6-6(案内図参照)
6. **募集人員** 各コース 20名(先着順)
(各コースとも申込期限前でも予定人員に達したときは締め切ります。)
7. **申込期限** 平成22年6月30日(水)
8. **受講資格**
各コースとも、学校教育法第1条の高等学校を卒業した者又は会長がこれと同等の資格を有すると認められた者。また、上記の研修受講資格者以外でも、聴講生としてどなたでも受講できます。
9. **期末試験**
各コース期末には、期末試験があり、全科目の合格者には、該当コースの修了証書が授与されます。
なお、聴講生には期末試験はありません。
10. **特典**
研修を修了した者は、社団法人海洋調査協会が行う港湾海洋調査士認定試験のうち、次の技術部門の筆記試験が免除されます。
* 海洋物理コースは気象・海象調査 * 水質環境コースは環境調査
なお、同認定試験制度は平成20年2月18日に大幅に改正されました。詳しい内容は(社)海洋調査協会HPでご確認下さい。 <<<http://www.jamsa.or.jp>>>
11. **携行品**
(1) 筆記具、ノート (2) 定規 (3) 関数付電卓計算機

平成22年度 沿岸海象調査研修日程表

日 時 海洋物理コース 7月 5日～7月10日(6日間)
 水質環境コース 7月 12日～7月17日(6日間)
 午前9時30分～12時 午後13時～17時
 研修会場 第一綜合ビル 中2階会議室 TEL 03-5708-7076

《海洋物理コース》

月 日	曜日	時 間	講 義 科 目	講 師
7月5日	月	0930～1200	気象調査	(財)気象業務支援センター 振興部振興業務課 課長 齋藤 三行
		1300～1700	沿岸流動の特性	東京海洋大学 名誉教授 立正大学 地球環境科学部 教授 長島 秀樹
6	火	0930～1700	潮汐学概論と潮汐観測	(財)日本水路協会 審議役 小田巻 実
7	水	0930～1700	波浪理論と資料解析	(独)港湾空港技術研究所 海洋・水工部 海洋研究領域 波浪研究チームリーダー 平山 克也
8	木	0930～1700	潮汐資料の解析と推算	(財)日本水路協会 審議役 小田巻 実
9	金	0930～1700	漂砂調査法	(独)港湾空港技術研究所 海洋・水工部 沿岸環境研究領域 沿岸土砂管理研究チー ムリーダー 中川 康之
10	土	0930～1500	海洋調査の現況と課題 海洋情報概説	東京大学 名誉教授 永田 豊
		1530～1630	期末試験	

《水質環境コース》

月 日	曜日	時 間	講 義 科 目	講 師
7月12日	月	0930～1200	海洋環境調査の意義、 目的、計画、組立て方	(財)日本水路協会 審議役 小田巻 実
		1300～1700	沿岸環境アセスメント	国際航業(株)社会基盤事業部河川・環境部 水環境研究室長 宗像 義之
13	火	0930～1700	潮流概論 潮流観測機器の取扱い	(株)調和解析 代表取締役 山田 秋彦
14	水	0930～1700	水産生物と海洋環境	東京海洋大学海洋科学部海洋環境学科 准教授 田中 祐志
15	木	0930～1700	潮流観測、潮流図作成 最近の観測機器と取扱い	(株)調和解析 代表取締役 山田 秋彦
16	金	0930～1700	拡散流動調査 海洋環境シミュレーション	日本大学大学院総合科学研究科 教授 和田 明
17	土	0930～1500	水質・底質の調査	いであ(株)技術営業本部 副本部長 柴田 良一
		1530～1630	期末試験	

12. 受講料及びテキスト

◆ 受講料(テキスト代を含む) (単位:円) ◆ テキスト(図書)

受講期間	受講料
海洋物理コース (6日間)	68,700
	61,800
水質環境コース (6日間)	68,700
	61,800
全期 (12日間)	130,500
	117,500

図書名	価格	発行
水路測量 第2巻 平成17年11月増刷	1,500	水路協会

◎ テキストの一部として上記図書を使用しますが、すでにお持ちの方は受講料から図書の価格を差し引いた金額を受講料とします。なお、平成17年11月増刷のみとします。

(注) 受講料の各コース下段の金額は日本水路協会賛助会員又は海洋調査協会の会員に適用します。なお全期とは、前期・後期とも同一人の場合に限り、受講料は同額です。受講料には、消費税が含まれております。

13. 申込先及び問い合わせ

別添申込書に必要事項を記入し、下記の住所に送付して下さい。

財団法人 日本水路協会 技術指導部

〒144-0041 東京都大田区羽田空港1-6-6 第一綜合ビル6階
TEL 03-5708-7076 FAX 03-5708-7138
E-mail: gijutsu@jha.jp

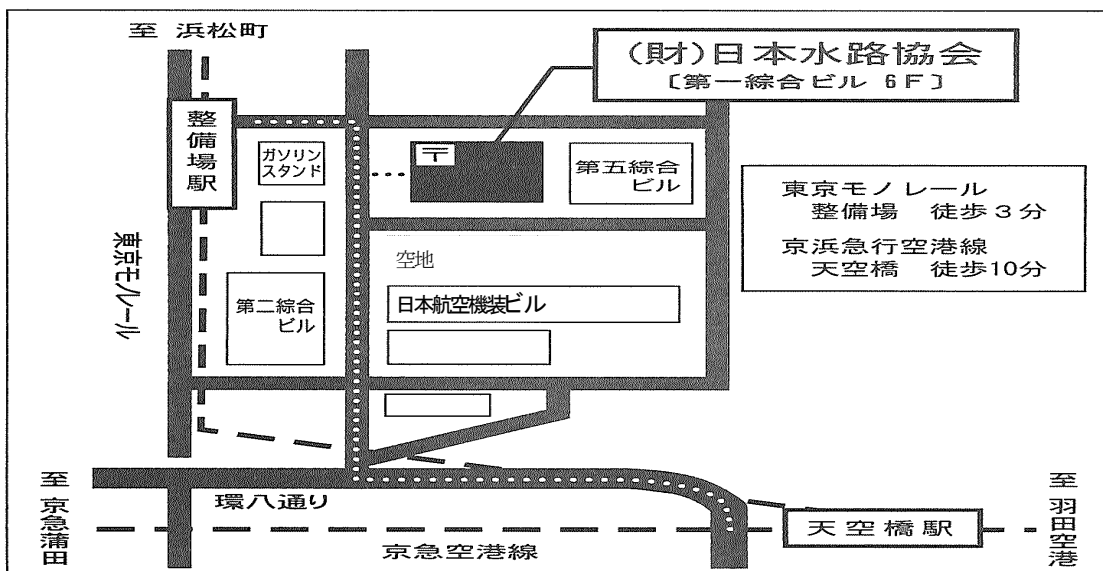
14. 受講料の支払方法

受講料は受講申込書の送付と同時に下記郵便局口座にお振り込みください。なお、受講料払い込み後に受講を辞退された場合、申し込み期限以降は、原則として受講料の返却はいたしません。

ゆうちょ銀行 ⇒ ゆうちょ銀行
記号 10080
番号 79797461
財団法人 日本水路協会

他金融機関 ⇒ ゆうちょ銀行
店名 00八 : 店番 008
普通預金
口座番号 7979746
財団法人 日本水路協会

研修会場案内図



平成22年度 沿岸海象調査研修

受講申込書

財団法人 日本水路協会
会長 山本 長 殿

会社名

所在地 〒

代表者名

印

電話番号

連絡担当者名

平成22年度 沿岸海象調査研修に下記職員を参加させたく申し込みます。

氏名 <small>ふりがな</small>	生年月日	最終学歴	コース	図書 有り

注：コースの欄は海洋物理・水質環境・全コースの受講されるコースを書いてください。

図書をお持ちの方は図書有りのところに○をしてください。